

鶏卵価格差補填等年次契約書（ 6 年度）

一般社団法人日本養鶏協会（以下「甲」という。）と加入生産者（以下「乙」という。）は、一般社団法人日本養鶏協会鶏卵生産者経営安定対策事業業務方法書（以下「業務方法書」という。）を承諾のうえ、業務方法書第2の1の（3）及びその他の必要事項について、次のとおり鶏卵価格差補填等年次契約を締結する。

ただし、本契約に定めない事項については、甲と乙との間で契約した鶏卵価格差補填等基本契約によるものとする。

（年次契約及び契約数量）

第1条 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの月別契約数量及び採卵用成鶏めす飼養羽数等は下表のとおりとする。

（1）月別契約数量

月別契約数量 ^{*2}		四半期計
4月の月別契約数(kg)		
5月の月別契約数(kg)		
6月の月別契約数(kg)		
7月の月別契約数(kg)		
8月の月別契約数(kg)		
9月の月別契約数(kg)		
10月の月別契約数(kg)		
11月の月別契約数(kg)		
12月の月別契約数(kg)		
1月の月別契約数(kg)		
2月の月別契約数(kg)		
3月の月別契約数(kg)		
年間の契約数量 ^{*1} (kg)		

（*1）上記の表に示す年間の契約数量^{*1}は、4月から3月までの各月の月別契約数量の総和とする。

（*2）また、各月の月別契約数量^{*2}は、下記の（2）採卵用成鶏めす飼養羽数等の表に記された1羽当たりの日別契約数量を用いて、以下の数式より算定した数値を、小数点以下切り捨てたものとする。

$$\begin{aligned} \text{各月の月別契約数量(kg/月)} &= 1 \text{羽当たりの日別契約数量}^{(\text{注}1)} \text{(g/羽)} / 1000 \\ &\times \text{当該月の実日数(日)} \times \text{採卵鶏羽数}^{(\text{注}2)} \end{aligned}$$

注1：上記の式において、1羽当たりの日別契約数量(g/羽)/1000の計算を行う場合、小数第3位まで算定すること。

注2：採卵鶏羽数は、下記の(2)採卵用成鶏めす飼養羽数等の表に記された数

(2) 採卵用成鶏めす飼養羽数等

採卵鶏羽数* ¹ (100羽未満四捨五入)	羽	備考(注)
契約時の収容可能羽数	羽	
1羽当たりの日別契約数量* ²	g/羽	

(*1)採卵鶏羽数：飼養する採卵用成鶏めす羽数の全羽数(100羽未満四捨五入)

(*2)業務方法書第2の1の(3)に規定される鶏卵価格補填等基本計画契約書第1条1羽当たりの契約数量の表から選定した1羽当たりの日別契約数量

(契約期間)

第2条 この契約の有効期間は、令和7年3月31日までとする。

(契約の解除)

第3条 この契約は、甲と乙の間の基本契約が解除された場合は、効力を失うものとする。

以上契約の証として、本契約書2通を作成し、甲、乙各1通を所持するものとする。

年 月 日

甲 東京都中央区新川2-6-16
一般社団法人 日本養鶏協会
会 長 米山 大介 [押印省略]

乙 鶏卵生産者
住 所
法人名
氏名又は
法人の代表者名 [押印省略]